

近畿本部 情報工学部会 4 月度例会の案内

◇日時：2017年4月8日(土) 13時～17時

◇場所：四ツ橋セントラルビル6階 604号 会議室

大阪市西区新町1丁目3番12号

(地下鉄四ツ橋下車1A出口から四ツ橋筋を北へ約1分, 東側ビル6階)

◇会費：日本技術士会会員(1,000円), 未入会者(2,000円), 学生(無料)

<プログラム>

1. 運営会(幹事会) 13:00～13:40

2. 講演 14:00～15:15 川本 康貴 技術士 (情報工学)

『(技術紹介) ブロックチェーンとは何だろうか』

(概要) 最近のエポックメイキングな技術としてブロックチェーンがある。「ブロックチェーンは社会を変える」と言われているが本当だろうか。本講演ではブロックチェーンおよびブロックチェーンを使ったアプリケーションであるビットコインおよびイーサリアムを技術的に解説した後、ブロックチェーンが社会に与えるインパクトについて議論したい。

3. 講演 15:25～16:40 堤 浩子 技術士 (生物工学)

『酒造りを支える技術 ～五感と計測データを生かす～』

(概要) 日本酒は、米、麴を主原料として、2種類の微生物(麴菌と清酒酵母)により造られます。日本酒は原料や造り方は決められた方法で行っていますが、その香味は幅が広くバラエティに富んでいます。この香味を造り出すために、醸造技術の改良だけでなく、醸造微生物の開発(主に清酒酵母の育種)も大きく貢献しています。また、各種分析から得られる計測データも日本酒の品質を支える1つです。今回、清酒酵母の育種と各種計測データを生かした日本酒造りについて紹介します。

4. 16:40～ 部会連絡事項

5. 17:00～ 懇親会



なお、4月15日(土)に

『平成28年度技術士二次試験合格者祝賀会』
が開催されます。

また、5月度例会は近畿本部情報工学部会の総会を兼ねて5月13日(土)に開催予定です